【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和4年6月28日(2022.6.28)

【国際公開番号】WO2020/246554
【出願番号】特願2021-524905(P2021-524905)
【国際特許分類】
H01M 50/317(2021.01)
H01M 50/284(2021.01)
H01M 10/613(2014.01)
H01M 10/625(2014.01)
H01M 50/249(2021.01)
H01M 10/6551(2014.01)
H01M 10/6556(2014.01)
【FI】
H01M 50/317201
H01M 50/284
H01M 10/613
H01M 10/625
H01M 50/249
H01M 10/6551
H01M 10/6556

【手続補正書】
【提出日】令和2年11月16日(2020.11.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
筐体と、
複数の二次電池セルの集合体と、
前記集合体のための電子基板と、
を備え、
前記筐体内は密閉され、
前記集合体と前記電子基板とは前記筐体内に配置され、
前記筐体は開口を備え、
前記筐体内の密閉を維持しながら、前記電子基板が前記開口を覆うように、当該筐体に取り付けられ、
前記電子基板の背面が前記筐体外に臨み、
前記電子基板の背面側に複数の放熱用伝熱体が形成され、
前記複数の放熱用伝熱体に向けて冷却風を送出する流路を備え、
前記筐体内の内圧が所定以上になると、前記筐体に前記開口を覆うように取り付けられた前記電子回路基板を前記筐体から離間させて前記電子基板と前記筐体との間に、前記開口に繋がるパスを形成するアクチュエータを備え、前記電子回路基板がリリース弁として、前記パスを介して前記筐体内で発生したガスを当該筐体外の前記流路に排出するようにし、
当該流路は前記ガスに向けて前記冷却風を送出し、前記ガスが前記冷却風に誘導されて排

出されるようにした、
二次電池パック。
【請求項２】
（削除）
【請求項３】
（削除）
【請求項４】
（削除）
【請求項５】
前記アクチュエータは、
前記電子基板を前記開口部に位置決めする固定部に設けられた弾性体を備え、
当該弾性体は、前記筐体内が所定圧以下では、前記電子基板を前記筐体に押接させて前記開口が当該電子基板によって塞がれるようにし、
前記筐体内が所定圧を越えると、前記電子基板は前記弾性体に抗して、前記筐体から離間するように押圧され、前記電子基板と前記筐体との間に、前記パスが形成されるようにした、
請求項１記載の二次電池パック。